CENTER FOR GENDER RESEARCH AND SOCIAL SCIENCES
GRADUATE SCHOOL OF SOCIAL SCIENCES, HITOTSUBASHI UNIVERSITY

一橋大学国際交流セミナー
第 64 回 CGraSS 公開レクチャー・シリーズ

2026 年 12 月 2 日（水）16:30～18:30

講師:　ベン・メラー さん

「美女と野獣」――自衛隊におけるジェンダー教育



近年、日本政府は自衛隊の予算と能力の拡充を進める一方、隊員の確保に苦慮している。その対策として、防衛省は女性の採用拡大を掲げるが、幹部自衛官の採用では女性の採用人数に上限を設ける「女性枠」が残り、女性の競争倍率は男性の最大 6 倍に達する。その結果、成績上位の女性が不合格となる一方、成績の低い男性が合格する。本講演では、防衛大学校での参与観察をもとに、自らの能力主義的な選抜基準をも損なうこの制度に、自衛隊の指導層が固執する理由を考察する。なお、報告タイトルの「美女と野獣」は、防衛大学校の卒業ダンスパーティーに向けて学生に配布される資料に用いられたディズニー作品の図像や引用に由来する。

講演は日本語で行なわれます。予約は不要です。ふるってご参加ください。

◆講師紹介◆

Ben Moeller／オックスフォード大学グローバル・地域研究科客員研究員、日本学術振興会外国人特別研究員。オックスフォード大学グローバル・地域研究科にて博士号を取得した研究者である。日本を主な研究対象とし、社会学、教育、ジェンダー、ナショナリズムに関する研究に取り組んでいる。

●司会：児玉谷レミさん（一橋大学大学院社会学研究科 特任講師）

●会場：一橋大学国立東キャンパス マーキュリータワー5階 3509 室

会場アクセス

●主催：一橋大学大学院社会学研究科ジェンダー社会科学研究センター（cgrass@soc.hit-u.ac.jp）